

自分の身は自分で守る ー校外での過ごし方ー

【あそび】

・「だれと」「どこへ」「何をしに」「何時ごろ帰るか」を、家の人に伝えてから出かける。

・外で遊ぶ時は、できるだけ複数で遊ぶ。

・夜の外出は、必ず家の人と一緒に出かける。

・見知らぬ人や車からの声がけには、はっきりと断り、すぐ警察と学校に連絡する。(あぶないと思ったら、助けをよぶ。にげる。「いかのおすし」)

・休みの日は、午前9時までは自分の家ですぐす。

・危険な遊びはしない。

(川や用水のそばでの遊び、火遊び、自転車レースなど)

・国道付近(バイパス)、資材置き場、用水、工事現場、空き家、関川の川べりなどでは、遊ばない。

・用がないのに商店に出入りしない。

・買い食い・おごり合い・ものやお金の貸し借りはしない。

・子ども同志で、校区外には出かけない。

・リージョンプラザへは保護者と相談して出かける。(3年生以上、3名以上)

・ゲームセンターやゲームコーナー、カラオケなどは保護者の人と一緒に



でも行かないほうが望ましい。

・映画館には保護者と一緒に行く。

・公園、児童館、神社などの施設は大切に使う。

・インターネットやゲーム、スマホなどは、保護者との約束（使い方、使う時間、使う場所）を決めて使う。インターネットには個人情報や悪口は書き込まない。何か困ったことがあったら、すぐに知らせる。

・友達の家を外泊しない。

【家に帰る時刻】

・4月 午後5時まで

・5月～8月 午後5時30分まで

・9月、10月 午後5時まで

・11月～3月 午後4時30分まで

【自転車】

・交通規則を守る（自転車は左側、交差点では一時停止など）。

・必ず安全点検を受けてから乗る。（春先は特に）

・校区内で乗る。

・交通量の多いところではできるだけ乗らない。

・道路が凍っていたり、道路に雪があったりするときは乗らない。

・キックボードやスケートボードなどは、道路（歩道も）では乗らない。

・低学年は、道路では、子どもだけではのらない。ほかの場所であ

っても、お家の人の目のとどくところで乗るのが望ましい。

